演出部

1. 出演団体経路と注意事項

(1) 団体受付

● 会場到着後,出演者および登録引率者は,1F正面玄関より入館し、団体代表者は団体受付にてチェクインを行ってください。その際、チェックインシートを提出し、プログラム(出演者人数+1部)、引率者リボン、参加賞兼通行証のピンバッジ等を受け取ってください。

団体受付 1日目 10月24日(土) 学校部門午前9時45分~ 2日目 10月25日(日) 一般部門午前8時45分~

- 入館の際には一般社団法人日本バトン協会の2015年度ワッペンを参加賞兼通行証のピンバッジで左肩に留めてください。
- 更衣室は、1Fの更衣室を使用してください。スペースが限られているので、着替えは短時間でお願いします。また、荷物を置くことはできません。
- トイレでの更衣やメイクはほかの利用者の迷惑になりますのでご遠慮ください。
- 貴重品、その他の持ち物については各団体で管理してください。
- 器物搬入は、個別で対応します。搬入後は、係員の指示に従って指定の場所に置いてく ださい。

(2) リハーサル

● サブアリーナにてタイムスケジュールに従い行ってください。

(3) 待機エリア~ 入場ライン

- 待機エリアでの手具の使用は厳禁とします。
- 観客から見えやすい場所なので、出演者として自覚のある行動をお願いします。
- 必ず係員の指示に従ってください。
- ●「それでは入場してください。」のアナウンスの後に入場してください。
- (4) 演技フロア ~ 退場ライン 退場口

(5) 写真撮影

● 写真撮影を所定の場所で行います。
係員の指示に従って移動してください。時間が限られているので、あらかじめ並び順を決めておいてください。

2.音響について

- 音響担当者(登録引率者)1名は,演技開始3団体前までに,音響席で待機してください。 (場所についてはフロア図参照)
- 進行上,音響担当者が間に合わない場合,演出部でスタートの合図を出す場合がありますが,演技上で支障が出ても責任は取れませんのでご了承ください。
- 音響担当者は、スタート・ストップの合図を係員に指示してください。なお、係員は音量レベルの調整やフェードイン・フェードアウト・ポーズなどはいたしません。
- 音響席までは、出演者とは別に退場口から入り、終了後も退場口から退場して下さい。

3. 登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員について

- 各団体の登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員の人数は,実施要項を参照してください。
- 演技フロア前に登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員の専用席を用意します。専用席への移動はメンバーがフロアに入場するタイミングで移動開始してください。退場も同様です。

4.合同演技について

*別紙参照

5.表彰式・閉会式について

- フロアのプラカードのある場所に集合してください。
- 表彰は代表団体のみとし、その他の団体には退場時団体受付にてプラカードと引き換え に表彰状等を渡します。

6.大会参加全般について

- 出演者の経路, 待機場所などでは自主的に行動してください。また, 事故のないよう充分 注意していただくようお願いします。
- タイムスケジュールはあくまでも目安ですので、進行状況に注意してください。会場には余裕を持って到着するようにスケジュールを立ててください。
- 各団体の出演者・関係者は、都県の代表として責任のある行動をお取りください。
- 各場所においては、必ず係員の指示に従ってください。
- 必ず基本実施要項を確認してください。

審査部

※第 50 回記念バトントワーリング関東大会基本実施要項を熟読され、規則に従った方法で演技を行ってください。

1. 演技について

出演時間に間に合わない団体は、審査対象外とする場合もあります。

※審査対象外でも審査用紙は返却します。

2. 登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員について

- (1)登録引率者は、出場メンバー30名以下は3名まで申請することができます。 ※音響の合図を行う1名を含みます。 出場メンバーが10名増えるごとに1名の登録引率者を申請することができます。 【U-12の部】のペップアーツ編成は器物搬入搬出補助員を3名まで申請でます。
- (2)全ての構成において、登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員は演技フロア内での搬入搬出補助を禁止とします。

演技中は指定の席で待機し、退場ライン先の演技ライン通過後の搬出を敏速に行ってください。

(3) 登録引率者は器物搬入搬出補助員を兼ねることができます。

3. フロアに関する規定について

出演団体説明会で配布されたフロア図の内側で演技をしてください。

4. 器物及び特殊効果の申請について

器物及び特殊効果を使用する場合は、出演団体説明会当日までに大会本部に連絡をして許可を得てください。

※申請の目安としては、フロアを汚す恐れがあったり、身体に危険を及ぼす可能性があるものと考えてください。また、国旗等の使用は敬意を損なわないようにお願いいたします。

5. 入退場について

構成メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場し、退場ラインを通 過して退場してください。

6.計時・演技・審査時間について

(1) 演技時間の計時は、入場の合図をした時点からすべての出場メンバーと器物が退場ラインを通過した時点とします。

【中学校の部】【U-12の部】 4分 【高等学校の部】【U-18の部】【OPENの部】 4分30秒

(2) 審査時間の計時は、使用曲の第1音から最終音までとします。

【中学校の部】 【U-12の部】

3分過不足 15 秒とします。

(2分45秒~3分15秒)

【高等学校の部】【U-18の部】【OPENの部】

3分30秒過不足15秒とします。

(3分15秒~3分45秒)

7. 成績・成績判定・表彰について

- (1) 第43回バトントワーリング全国大会の審査要領・審査規定に基づき、審査員が、「全体的効果」「作品完成度」「パフォーマンス」をキャプション毎に審査し、得点とコメントを審査用紙に記載します。
- (2) 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。

【中学校の部】【U-12の部】

金賞 80点以上

銀賞 65点以上80点未満

銅賞 65点未満

【高等学校の部】【U-18の部】【OPENの部】

金賞 85点以上

銀賞 70点以上85点未満

銅賞 70点未満

- ※全国大会推薦団体には、得点に関わらず金賞を授与します。
- (3) フェスティバル部門においては、審査・講評は行いません。
- (4) 各部門、各部、各編成において最高得点の団体には、特別賞を授与します。
 - 特別賞
 - ○同点1位になった場合の選出方法
 - (1) 全審査員の席次合計の少ない団体
 - (2) 全審査員の1位が多い団体
 - (3) 全審査員の点数合計
 - (4) 審査員長を含めた7名による投票
- (5) バトン編成において、演技中1本もバトンを落とさず演技した団体にはノードロップ賞を授与します。

8. 全国大会推薦について

中学校の部 5団体 (バトン: 4, ポンポン: 1)

高等学校の部 14団体 (バトン:11, ポンポン:3)

U-12の部 5団体 (バトン: 4, ペップアーツ: 1)

U-18の部 7団体 (バトン:5, ペップアーツ:2)

OPENの部 6団体 (バトン: 5, ペップアーツ: 1)

・全国大会への推薦は全国大会推薦枠に従い、成績優秀団体を推薦します。 *但し、全国大会に推薦された団体は自動的に人数編成区分に振り分けられます。

• 推薦枠

- ○推薦枠最後の団体が同点になった場合の選出方法
 - (1) 全審査員の席次合計の少ない団体
 - (2) 全審査員の点数合計
- '(3)審査員長を含めた7名による投票

9. 審査用紙の受け渡しについて

閉会式終了後、審査用紙等を渡しますので、参加団体の責任者は必ず受け取ってください。

<審查員長>

田中よりこ

<審査員>

稲田麻衣子・大越さとみ・大越多美子・加藤政広・島田久仁子・夏田智子・仁川和美・ 和田昌美・綿貫真由美

<審判員>

新井美芽・粟屋裕子・小澤ゆみ

(敬称略)

会場部

1. 管理・責任にかかわること

(1) 出演者席等の利用

- ●出演者席については団体ごとにまとまってご使用ください。登録引率者、補欠、器物搬入搬出 補助員も出演者席に入ることが可能です、譲り合ってご使用ください。
- ●荷物等については、出演者席においていただいて結構ですが、各団体で管理をお願いします。 荷物をおいて出演者席を退席する場合は、必ず荷物管理者をおいてください。
- ●更衣、メイクをする場合は、「更衣室」でお願いします。更衣室への通路は狭く、部分的に出演のための導線と重なっています。必ず指定されたルートを通ってください。使用にあたっては更衣のみとし、荷物を置いておくことのないようにしてください。

(2) 会場内外の器物破損責任

●出演者及びその関係者による会場内外の構造物・構築物・施設設備及び物品等の損壊があった場合には、各出演団体の責任において現状復帰処理を行ってください。この場合は、主催者側の保険対象外となります。

(3) 記録用撮影について

●記録用撮影 (ビデオ・写真) は、事前に申請した3名までです。会場内の電源使用及び一脚・ 三脚・フラッシュ等の使用は認めません。

《記録用撮影の流れ》

- ① 撮影者は、自団体の5団体前に2階西側通路にある記録撮影者受付でゼッケンを受け取る。
- ② 記録撮影者受付でゼッケン着用後、機材を準備し会場内へ入り、場内撮影席の係員の誘導で撮影席に移動する。
- ③ 撮影席は 当該団体 →待ち【1】 →待ち【2】 の3団体です。
- ④ 当該団体の撮影終了後、ゼッケン着用のまま、記録撮影者受付へ移動する。
- ⑤ 機材を片付け、ゼッケンを記録撮影者受付に返却する。 ※撮影機材等は自団体の撮影時以外はバッグ等に入れておくこと。

2. 一般入場者の入館について

- ●一般の出入口は2階、出演者の出入り口は1階になります。1階部分については本大会貸し切りではありませんのでご注意ください。
- ●再入場を希望する場合は、再入場口にて係員に申し出の上、半券の提示と手にスタンプを押させて頂きます。
- ●出演者(補欠)器物搬入搬出補助員が一般席を使用する場合には、入場券の購入が必要となります。この場合、出演者はコスチュームのままではなく、ウインドブレーカー等を着用するなどして、2階入口から一般観客として入場してください。
- ●座席は、全席自由席です。
- ●荷物やテープなどでの席の占有は、厳禁とします。
- ●通路での立ち見、演技中の入退場は他の方の迷惑となるのでおやめください。また、審査員席 周辺には立ち止まらないでください。
- ●物を使っての応援や、横断幕、貼り紙などは禁止します。

3. 駐車場の使用

●車でお越しになる方は千葉ポートアリーナの有料駐車場、もしくは会場周辺の有料駐車場をご 利用ください。数に限りがありますのでできるだけ公共の交通機関をご利用ください。

4. 会場内外での注意事項

(1) 会場内での飲食

- ●一般席・出演者席ともに客席での飲食は可能です。
- ●指定業者から購入した弁当の空き箱は、指定された時間内に所定の場所に戻してください。 その他のごみは、各団体の責任で持ち帰ってください。
- ●ゴミ処理については、各自・各団体で必ず持ち帰ることの徹底をお願いします。

(2) 禁止事項

- ●会場外での練習は禁止です。会場外の練習での怪我や事故等について、実行委員会では責任を 負いかねます。指定された時間に、リハーサルエリアで練習するようにしてください。 また、出演者席及び出演者エリアでの練習も禁止とします。
- ●会場内での録音、写真撮影、ビデオ撮影、カメラ付き携帯電話等での撮影は一切禁止します。
- ●カメラ・ビデオ撮影機器の会場内への持ち込みは、一切禁止します。
- ●出演者・出演団体へのお祝いの花束や差し入れ等は会場ではできません。
- ●座席の最前列では落下防止のため、手すりに荷物を置かないでください。

(3) その他

- ●私物の管理(貴重品等も含む)は各自・各団体でお願いします。紛失については、主催者及び アリーナ側では一切責任を負いません。
- ●大会出演者以外の方の迷惑になるような場所に荷物を置かないよう出演団体はご配慮をお願い 1 ます
- ●客席での携帯電話の使用は、他の方の迷惑となりますのでご遠慮ください。
- ●館内は全館禁煙です。喫煙は所定の場所でお願いします。

総務部

1. 入場券(プログラム引換券)について

●10月24日(土) 当日券販売時間 10:30~(予定) 10月25日(日) 当日券販売時間 9:30~(予定) 尚、当日券(3.780円)は無くなり次第販売を終了します。

●前売り券は10月15日(木)まで受け付けます。郵便局備え付けの青色の払込取扱票にてお申込ください。その際、別途申込用紙の提出は必要ありません。1団体につき、1回までは送料は無料ですが、追加の分としては送料510円を合計額に足してお振込みください。

2. 出店について

●会場にてバトン用品などの販売を予定しています。

3. 傷害保険について

●出演者全員を対象に出演日当日のみ傷害保険に加入します。大会中,事故などにより負傷された場合は,大会本部にご連絡ください。但し、病気は対象外となります。

4. その他

- ●昼食の弁当については(株)JTBコーポレートサービスに依頼しております。各団体でお申込ください。なお、指定以外の業者の弁当受け渡し等は館内では出来ませんのでご了承ください。
- ●会場へは、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- ●大会期間中の電話による問合せや呼出はできません。緊急の場合は、関東支部事務局 伊藤 (08094203503)までご連絡ください。
- ●会場内では、体育館職員及び実行委員の指示に従ってください。
- ●別紙、「登録引率者・補欠・搬入搬出補助員の皆様へ」「記録撮影者の皆様へ」「ご来場の皆様へ」は関係者にコピーしてお配りくださいますようご協力お願いいたします。